



中 小松川中学校だより

令和7年6月11日
江戸川区立小松川中学校
第2号

生徒が活躍した運動会

統括校長 折橋 信二

先日、5月24日(土)に運動会を実施することができました。私は、生徒にも教職員にも運動会は、運動の得意な生徒のものでなく、全ての生徒が生き生きと参加できる運動会を目指したいと話しています。みんなが協力をしてクラスの応援旗を作ったり、係として真剣に活動したりする姿を見て、勝負に勝つことだけでなく学校行事の良さを体得している姿を誇りに思うことができました。ありがとうございました。学級の中などでいろいろトラブル等があったと思いますが、それを乗り越えて運動会にクラス全体で取り組めたことは、素晴らしい成長につながったと思います。この運動会での取組を通して得た成就感や達成感を今後の学校生活等でさらに活かして欲しいと思います。

気温が上がらず、体育館のパブリックビューイングには、あまり人がいませんでしたが、生の生徒の姿を参観している保護者の方が多かったです。また PTA 本部の方々が受付、来賓接待、警備、校庭の水まきなど沢山活動していただきました。今年は、平井南小学校の第一校庭が工事で使えず、第二校庭を駐輪場としてお借りしました。道案内や場内整備にも PTA 本部の方々が協力していただきました。ありがとうございました。今年度は、体育館のパブリックビューイングと PTA のご協力でYoutube配信の画像を違えております。これは、生徒の個人情報を守るためです。昨年度より個人の特定がしにくくなっておりませんが、ご理解ください。エンカレッジルームで過ごしている生徒には、3階の少人数教室からの見学とパブリックビューイングの画像を見られる環境をつくり、参加意識をもたせ、少しでも登校できる環境をつくりました。PTA本部役員の皆様のご協力と教職員の働きと何より生徒の頑張りに感謝できる運動会でした。



4月・5月の学校の様子について

4月14日より、都内23区で初めての生徒の自転車通学が始まりました。大きな混乱もなく、無事スタートが切れました。川沿いの自転車通学路を区が整備していただいて快適に通学できています。感謝の気持ちをもって交通ルールを守り、安全に通学して欲しいと思います。

5月10日(土)の道徳地区公開講座には、たくさんの保護者の方々の御来校に感謝申し上げます。同日の本校PTA総会も無事終わり、今年度のPTA活動も新メンバーを加えスタートしました。

5月11日(日)小松川平井地区の大運動会が開催されました。本校から、100名を超える生徒が、選手・大会ボランティアとして参加してくれました。閉会式で、地区委員会の副委員長の松田さんから、「ボランティアに参加してくれた中学生に感謝の言葉とともに、私はこの小松川平井地区が大好きです。絆が強く、皆温かく子供たちを育み育てています。大人になったらこの地域の文化や伝統を引き継ぎ、地域の立派な後継者になり、地域を引っばって欲しいと思います。」というお話がありました。強制的ではなく自主的に参加してくれた生徒に感謝したいと思います。ありがとうございます。

今年度の校内研究は学力向上についてです

本校の研究は、昨年度からの江戸川区教育課題実践推進校の2年次となり、昨年の研究実践を踏まえ、研究主題を昨年と同様に『誰一人取り残さない、生徒一人一人の学力向上を図る教育実践』としましたが、今年度は、通常学級は、「話し合い活動を取り入れた授業改善」「生活習慣改善」「学力向上に向けた学級・学年経営」「区の施策の効果的実施」「不登校や学校を休みがちな生徒の学力保障」の5つの分科会を設け、特別支援学級は、「自己肯定感の向上を図る」「小中連携の強化」の2つの分科会に分かれ、研究を進めております。

来年の2月6日(金)には本校で、研究発表会を開催いたします。全学級で授業公開を行いますので、生徒たちの活動と変容をご覧いただけると幸いです。

新任の森副校長先生から

令和7年4月に江戸川区立小松中学校に着任いたしました、副校長 森 剛徳(もり たけのり)と申します。

江戸川区内の鹿骨中学校、瑞江第二中学校において教務主任として取り組んできました。小松川中学校は小松川第一中学校と小松川第三中学校の文化と伝統を引き継ぎ、新たな文化を創造していると同っております。その様な小松川中学校の副校長として、教育活動に関われることを嬉しく思います。

小松川中学校の生徒と保護者、教職員そして地域の皆様にとって、より魅力的な学校になるよう折橋信二統括校長をはじめ全教職員と協力して職責を全うしたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

